

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害対策 年2回の避難訓練は火災を想定している ホーム周辺の環境等考慮し災害全般について検討する。	自然災害や火災等の避難方法を全職員が理解し共有する。 地域との協力体制を築く。	火災に備えては年2回の避難訓練を実施している。うち1回は夜間想定で消防署の方々に来て頂き助言を受けている。自然災害については水等を備えているが他にも必要な物はないかこの辺り検討していく。	3ヶ月
2	2	・事業所と地域とのつきあい。 ホームの周辺は空屋、工場、アパートがあり日中近隣との交流が図れない状況。	地域の方々にホームを知ってもらう。 近隣との交流を図れるようにする。	ホームのテラスを作成し近隣へ遊びに行き挨拶に行く。 町内行事に参加したり、色々なボランティアを活用し来てもらうようにする。	12ヶ月
3	6	・身体拘束をしない等の実践 職員全員拘束をしないといけない事理解し認識しているが最近の外き研修を受講していないとの指摘あり	身体拘束について近年の動向を研修等に於き深く理解する様にしていく。	・月例会議時、施設長より資料を頂いてもらい個々にレポート作成提出している。 ・研修については施設長に相談し受講していくようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。